

# 広報てんのう

No. 202

昭和54年

10月1日発行

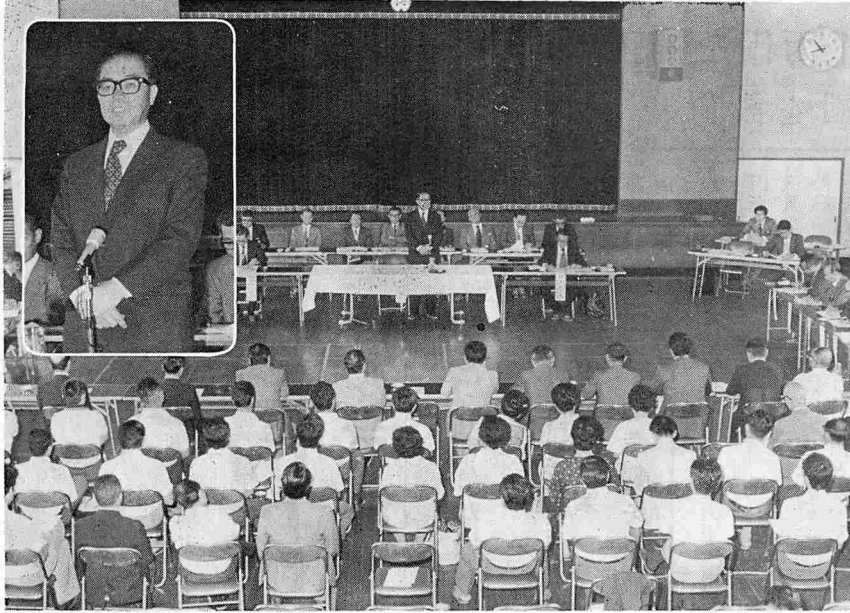
町のうごき	
本籍数	5,574
本籍人口	16,934
世帯数	4,590
	(4,580)
住民登録人口	17,069
	(17,026)
内(男)	8,359
内(女)	8,710
9月1日現在	
( )内は8月1日現在	

発行・秋田県天王町役場 電(018878)2211~4  
 編集・企画室 印刷・秋田協同印刷 電(0188)237477~8

## 知事訪問

# 佐々木知事が来町

## 八月二十八日に 行政懇談会開かれる



▲町関係者が多数参加し、活発な行政懇談会が開かれた(左上は行政報告をする佐々木知事)

佐々木知事を迎えての行政懇談会が、八月二十八日午前十時から町公民館で行われた。

この懇談会は、知事が県民各界各層から直接、意見や要望を聞いて、県政に反映させ、行政の充実発展を期すために、毎年各市町村を訪問して実施しているもの。

当日は、町当局、議会議員をはじめ町内各団体の代表など約八十名が出席した。県側からは佐々木知事、地方部長、地方課長、各事務所長が出席し、二時間わたって懇談が行われた。はじめに知事があいさつし、町長が歓迎のあいさつをしたあと、昨年度の懇談会で県に要望していた事項の実施状況について加藤地方課長から報告がなされた。

懇談では町長から六項目にわたる要望事項の説明がなされ、これを中心にして質疑応答が行われた。

六項目の要望事項と県からの回答はつぎのとおり。

一、水田利用再編対策事業の定着と成長を期すための施策の推進について

(回答) ①成長作目の開発については農業試験場の充実をはかるなど鋭意努力する。転作作目については技術の向上などで収益性を高めるようにした。②価格補償制度の拡充については、対象作目の拡大をはかっている。農家の加入をすすめたい。③圃場条件の整備については国の補助事業である一町歩以上の基準に満たないものについては県単の小規模土地改良事業で対処するようにしたい。

### 二、施設園芸の振興について

(回答) ①省エネルギー対策として積雪寒冷地帯のガラス温室に対する補助制度がきびしくなったが国に対して主産地形成の立場から強く要望し、措置の緩和を期したい。②ブドウに対する近代化資金の貸付けは行っていない。

### 三、海岸線の保全対策について

(回答) 海岸線の浸蝕がはげしいために、昭和七十年までの計画で保全対策をすすめることにしている。本年度も一部事業を実施中である。出戸浜海水浴場周辺は、この計画にはいっていないので、今後、国に追加採択を要望し、この計画で実施できるようにしたい。

### 四、学校改築について

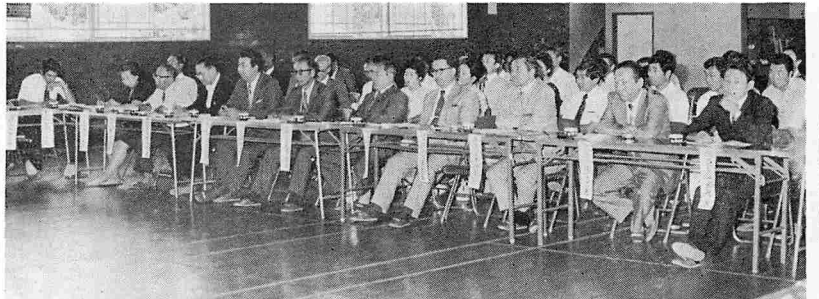
(回答) 危険校舎の対象基準の引き上げは国の景気回復のための措置として取られているものであり、制度化されたものではない。国の現在の姿勢では昭和五十五年でも適用になると思うが、確実になるよう強く国に要望する。

### 五、公共用地先行取得事業債の許可対象の拡大について

(回答) 現在は五年度以内に事業の用に供するものに限って

熱心に聞き入る

町関係者の方々



許可対象にしているが、具体的な長期に亘る事例がでくれば、その際に町と十分協議して対処するようにしたい。

### 六、漁業の災害対策について

(回答) 天災融資法の指定を受けない漁業の災害については沿岸漁業経営安全資金と漁業近代化資金の制度があるのでこれを活用してほしい。県単独の新しい融資制度は設けることは考えていない。

最後に、佐々木知事は「みなさんご意見、ご要望を県政に反映し、すみよい豊かな郷土づくりをすすめていきたい。」と結び懇談会を終えた。

九月定例町議会

一般会計の総額 二十五億円に

五案件を可決

九月十二日、定例町議会が開かれた。

議案審議に入る前に、各常任委員会の報告がなされ、先に文教社会委員会...

国保条例の一部を改正

天王町国民健康保険条例の一部を改正する条例について審議され、原案どおり可決された。

一般会計に1億2千万円を補正 牛坂に児童公園を設置

昭和五十四年度天王町一般会計予算の歳入歳出に、一億二千四百八十九万九千円を増額し、歳入歳出予算の総額が、二百二十五億三千八百二十一万六千円となった。

主なものは細谷長根地区灌漑排水工事南干潟、第二持長根地区などの工事費、一千八百五十九万九千円、集排三十号支線水路工事、

生産基盤整備工事費の五百七十三万円、牛坂児童公園設置にともなう一千六百五十一万六千円、天王小学校暖房設備改修工

国保事業 助産費を増額

昭和五十四年度天王町国民健康保険事業特別会計に、八十八万円を増額し、歳入歳出予算の総額がそれぞれ六億七千三百三十二万二千円となった。

これは、国民健康保険条例の一部を改正したことともない助産費を増額した分である。

下水道事業 特別会計にも補正

昭和五十四年度天王町公共下水道事業特別会計の歳入歳出予算の総額に二百五十七万二千元を増額し、歳入歳出予算の総額が三千二百六十四万二千元となった。

これは、管渠布設工事、附帯工事路面補修工事費二百八十二万円などである。

教育委員に 鈴木久米雄氏



鈴木久米雄氏

鈴木久米雄氏略歴

昭和五十四年九月三十日で任期満了となった、兄王孝雄氏に変わって、新たに鈴木久米雄氏、(羽立)が任命され、同意された。同氏は、天王町農業協同組合の理事として、また町体育協会副会長、町体育指導委員会委員長として各分野に活躍しています。

秋晴選挙

衆議院議員総選挙および最高裁判所裁判官国民審査

さわやかな 暮らしをはこぶ この一票

清き一票を

衆議院は、九月七日解散し、総選挙は九月十七日公示、十月七日に行われます。またあわせ

て最高裁判所裁判官国民審査も同日行われます。

投票日は、農繁期にあたりますが「棄権する」ことのないよう清き一票を投じてください。

大切な一票です。投票日には隣近所お誘いのうえ必ず投票してください。

選挙人名簿は九月一日現在で調査し、十日に登録されたもので、定時登録の登録資格を有するものです。年令要件 昭

和三十四年九月二日以前に生まれたものが登録されます。住所要件 昭和五十四年六月一日以前から引き続き、当該市町村に居住している者で、住民基本台帳に記録されている者が登録されます。不在者投票は 九月十七日から十月六日まで毎日役場第一会議室(二階)で行っています。郵便投票の請求は 請求の最終日は、十月三日の午後五時までです。入場券を忘れないように 投票当日、入場券を忘れると投票所で再交付できますが、受け付けで混雑しますので、忘れないようにしてください。

投票所は 町内十一ヶ所にあります。係員の指示に従い、気軽に投票してください。国民審査の投票について 審査法十五条第一項の規定により罷免を可とする(職務をやめさせる)裁判官については、Xの記号をつける方法で、罷免を可としない(職務をやめさせない)裁判官は何も記載をしないで投票する方法です。

代理投票 身体の故障や自分で字の書けない人は投票管理者に申し出て代って書いてもらうことができます。無効投票 せっかく投票しても、どの候補者に投票したのか判別できないものを言います。無効投票にならないようハッキリ、わかるように記載してください。



鎌田 進義

静岡県浜名郡新居町新居235-3



# 天王小で公開研究会を開催

「子どもが主体的に体力づくり技能づくりをするための指導について」をテーマに――

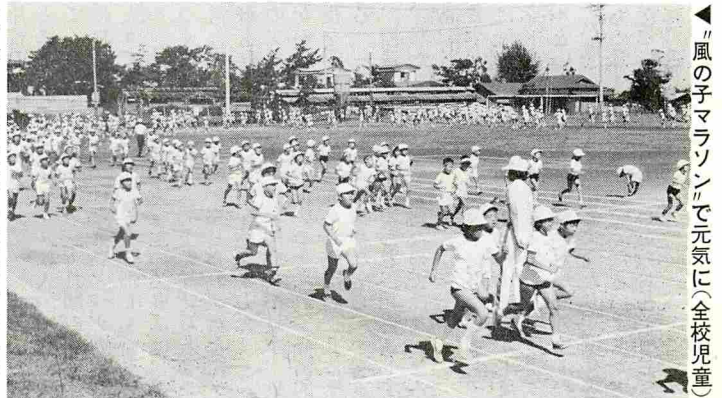


障害走を熱心にメモをとりながら視察する各学校の関係者の方々

九月二十日、天王小学校の体育の公開研究会が行われた。

天王小学校は、昭和五十二年度から文部省の「体力づくり」の指定、県の体育研究の委嘱を受けており、当日は全県の各学校から多数の関係者が参加した。

同校では、公開研究会のテーマである「子どもが主体的に体力づくり、技能



「風の子マラソン」で元気に(全校児童)

の濃い体育の公開が行われた。午後からは、分科会が行われ公開研究会のテーマについて熱心な研究討議が行われた。

## 町職員採用試験を実施

十月一日から十三日まで受付

町では、昭和五十五年度に次の要領で男子職員若干名を採用します。

秋田県立秋田工業高等学校  
第二次試験  
昭和五十四年十二月中旬頃  
天王町役場

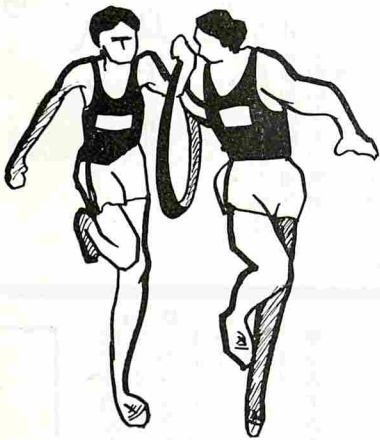
▽受験資格  
昭和三十五年四月二日から昭和三十七年四月一日までに生まれた者で、高校卒業か、または五十五年三月までに卒業見込みの者で、天王町民の子弟に限られます。

なお町職員の中に肉親のいる方はご応募をご遠慮ください。

▽試験の方法  
(1)第一次試験――公務員として必要な一般知識、知能(社会理科、国語、文章理解、判断推理、教的处理、資料解釈)について択一式による筆記試験を行います。

十一月二日に

## 第二十八回駅伝大会を開催



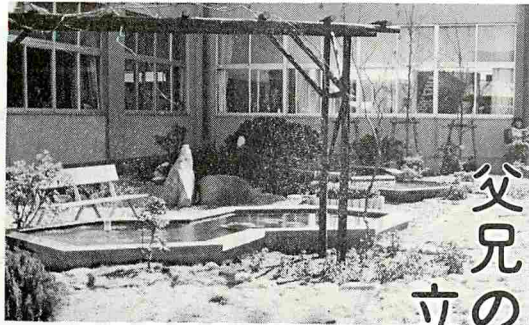
町内一周の  
29.3キロメートル……

あなたの街です。  
自然です。  
吸いがらの投げ捨てはやめましょう。



## 父兄の奉仕で立派な校庭に

……天王小学校……



整備された前庭の池



なれない手つきで連日奉仕活動をするPTA会員

天王小学校PTA会員の呼びかけで進められた、同校の校庭整備がこのほど完成した。

この整備は、PTA全会員の奉仕活動として、夏休み期間中進められてきたもので、作業日数二十二日、奉仕作業参加人員二百七十八名と、その熱意と努力で完成したものです。

前庭の池造りには、実行委員会を組織し、むつみ造園などから指導、助言をいただいで着手立派な日本庭園として完成、池には鯉が遊泳しています。

仕事のあい間を利用しての奉仕作業で、汗とほりにまみれ慣れない手つきで整備された前庭と池は、子どもたちにとって楽しい憩いの場となることでしょう。



# 青年海外研修 の社会福祉施設...

七月五日から七  
月十八日にわたって行われ  
た、昭和五十四年度秋田県青年  
海外研修から団員である、工藤良太  
郎、佐々木周悦氏が帰国しました。  
このレポートは、両氏が目で見、  
はだで感じたソビエト連邦の姿  
や印象を報告していただき  
ました。

ナホト力での歓迎民舞



このたびソ連を視察研修し、  
現地の青年たちとの交歓の機会  
に恵られました。  
隣国とはいえ、初めて訪れて  
みて、ふだん私たちが抱くソ連  
へのイメージとは大変大きな違  
いがありました。  
ナホト力をはじめ、各地にお  
いては本心に心あたたまる大歓  
迎を受けました。「このような



▲ レニングラード  
夏の宮殿前にて (工藤氏)

郷土愛に燃える若者たち  
親切で明るい人々

工藤 良太郎

友好親善の絆が継続しているこ  
とは、日ソ友好親善のみならず  
世界の平和と、繁栄への道であ  
る。」と、大変大きな期待と、  
感激を覚えました。  
ロシア人の人々は、「ありが  
とう」「こんにちは」と片言の  
ロシア語で語りかけることによ  
ってとても親切に反応してくれ  
る、人なつっこい明るくおほら  
かな、そして散歩好きな人々で  
した。  
ソ連でのまず一見目につくこ  
とは、郊外で集落農業を営む者  
以外は、マイホームが一軒もな  
く、すべての市民は国営のアパ  
ルト住まいであること。女の  
人々がいろいろの持場で昼夜を問  
わず働いていることである。  
日常生活では、テレビ、冷蔵  
庫、マイカーの普及など、私た  
ちの現在の生活に比べると、月  
とスッポンの違いがあります。  
ソ連の青年たちの生活に触れ  
てみますと、八十パーセントの  
青年たちは、コンソモールとい  
う青年組織(十五歳〜二十八歳)  
に参画し、そこで自分たちの意  
見や活動方向、また党の青年指  
導に対する方向が調整され、活  
発な社会参加活動が行われてい

ます。  
一方、日本の青年たちはどう  
か。社会参加活動、団体活動に  
対する参画が少く、無関心型が  
多いと指摘されている中で、ソ  
連のコンソモールの活発な活動  
には大変教えられるものがあり  
ました。  
見学をしたタシケント郊外、  
コルホーズ(二千五百人就業)  
の青年代表は、余暇活動につい  
て、スポーツ、文化面への取り  
組みを熱心に話してくれ、施設  
の中の文化会館では、毎夜の  
ようにダンスや、各種の行事が  
行われているというところで、活  
気あるコルホーズを見てきまし  
た。  
コンソモールに入っている大  
学生たちは、三ヶ月間の夏期休  
暇中に、自ら第二シベリア鉄道  
の建設に志望、参画している  
という女子大学生の熱弁には、祖  
国を愛し、郷土を愛する若者た  
ちのパワーを感じました。

資源の持たない我が日本、政  
治体制の違いこそあれ、経済的  
文化的な面から隣国同士共に繁  
栄への道を探りながら、一層友  
好親善が深められ、相協調して  
いく姿が必要なのではないだろ  
うか。  
異国の地で学び得た一端を、  
今後の地域活動の中にかして  
いきたいと考えております。  
多くをのべきれませんでした  
が、この研修にあたり、関係各  
位とご協力をいただきました方  
々に対し、心からお礼を申しあ  
げます。

## マイホーム 建設資金を融資

住宅金融公庫では、マイホ  
ムをつくられる方々へ、長期で  
低利の建設資金を融資します。  
本年度第二回目の募集は、十  
月一日から二十七日までの約一  
カ月で、その主な融資条件を紹  
介します。  
▽申込みできる方  
自分が住むための住宅を新築  
される方で、土地の準備ができ  
ている方  
▽融資を受けられる住宅  
住宅部分が三十平方メートル  
以上、百二十平方メートル以下  
の住宅(六十歳以上の老人、心  
身障害者、六人以上の家族が同  
居される場合は、百二十平方メ  
ートル以下の住宅を建てられる)  
▽融資の限度額  
住宅を建設される地域、住宅  
の構造、面積によって異なります  
が、木造の場合  
。県庁所在地の市 三八〇万円  
。その他の地域 三六〇万円  
(六十五歳以上の老人、心身障  
害者同居の場合、四十万円円  
の割増し融資) 六十五歳以上  
の老人を含め、六人以上の家  
族同居、六十五歳以上の老人  
と心身障害者同居の場合、八  
十万円円の割増し融資 屋根  
または、天井、外壁、床に断  
熱材を充填し、窓などを二重  
にするなどの工事を行う場合  
十万円〜三十万円を加算して  
融資)  
▽返済期間  
。木造、不燃構造  
二十五年以内  
。簡易耐火構造  
三十年以内  
。耐火構造 三十五年以内  
▽利率 年五・五パーセント  
くわしくは、住宅金融公庫、  
または、「住宅金融公庫業務取  
扱店」と表示した金融機関へ。  
室にて「行政相談」を行いま  
す。  
時間は、午前十時から午後三  
時までです。  
▽相談員  
天王町天王字羽立  
安 田 慶太郎  
(電話二七三三)

## 行政相談を実施

行政管理庁では、行政相談制  
度について広く町民の方々にこ  
理解と認識を深めていただくた  
め、十月十四日から二十日まで  
を「行政相談週間」と定めてい  
ます。  
行政相談は、常日ごろいただ  
いておられる役所の仕事につい  
てお困りになっていること  
。納得のいかないこと  
。希望したいこと  
などを「無料」で「迅速」し  
かも「秘密」を守って行いま  
す。  
この週間で、十月十五日(月)  
十七日(水)の両日、役場町民

県民手帳  
予約受付中  
一冊 二百七十円  
申し込みは 企画室へ  
(十一月)

# 大歓迎をうけた …すばらしい環境

## 労働尊重、英雄崇拜の教育

### 幼児教育に疑問

佐々木 周 悦



保育視察する団員たち（中央が佐々木氏）



夏の宮殿前にて（佐々木氏）

まだ見ぬ大陸に夢をはせて、七月五日、秋田港を出航、一路ソビエト連邦へと向かった。途中、海は二十メートルも高波にゆられ、六日にナホトカ港に着き、ソ連邦に第一歩を印した。

ソ連邦では、ピオネールの少年少女の器楽演奏や舞踊、それに合唱と息つく間もないほどの歓迎を受け、船旅で疲れた体に緊張感がみなぎり、訪ソにあたり、これからの生活に有意義な研修となれば、と心に命じた。

ここで私の研修テーマである「ソ連の幼児教育」についての調べをみます。ハバロフスクのある幼稚園では、満一歳から七歳までの園児が二百六十名収容されています。三歳までと七歳までの園児の建物は廊下でつながっており、施設環境もすばらしく、園庭は年齢別に木や花で区切り、その砂場、休屋、ベンチなどいろいろ固定遊具を設置し、まさに子どもたちのメルヘンの世界、といった感じを受けました。

また、体育などにも重点をおき、団体生活を通じて、あらゆるスポーツに熱中させるよう配慮し、保育時間は、夜勤などで働いている人々のために朝の七時より二十四時間保育で、日本ではとうてい考えられないことであった。

保育も、国で定められた指導書に従い、常に精神面に重点をおき、集団生活の中で両親を大



民謡を披露する団員たち

切に、また自然を愛護し、国家に忠誠を誓うとともに労働を尊重、英雄崇拜の教育と見うけられた。どこに行ってもレーニンの写真が大きく飾り、幼い時から徹底的に思想を教え込む、という社会主義国家の厳しい一面も知りました。

保育時間は、前にものべたとおり、夜勤者のために二十四時間保育を行っているため、中には週二日だけ両親に逢う、という子どももいるという。

国が奨励し、女性の社会進出が著しいが故に、必然的に保育施設などは完備されており、職員構成も整っている。母親も安心して働けるのだが、はたして大事な乳幼時期の家庭保育のときに、両親との触れ合いのない生活で、両親との触れ合いが深く考えさせられた。

最後に、二週間の視察研修が有意義に終えたことは、ひとえに町関係各位の暖かいご理解とご協力の賜と深く感謝を申しあげ今後の人生に、また町政に微力ながらも研修の成果を役立たせたいと考えております。

## 入居者を募集

### 第二種平屋建、十二戸

本年度建設中の町営住宅塩口北野団地の入居者を募集します。募集するのは、第二種平屋建（三DK）十二戸で十月二十日（土）まで役場建設課にお申し込みください。申し込み多数の場合は、抽選となり、その際補充入居者も決まらないうえに、町内に居住、もしくは勤務している人で、同居する親族がいることとなっております。なお、入居申し込み用紙は役場建設課にあります。

## 就業構造基本調査にご協力を!!

就業構造基本調査が十月八日から実施されます。これは通常就業状態を調べ、本町は七調査区（天王曲町一部、羽立一部、羽立北野、栄町一部、上北野一部、追

## 郷土史コーナー 【84】 萩寄せシヤベル

一株一株鎌で刈りとり、二打ち一打にたばね、十把を一束とし、五十束で一山とする。それを一本の稲杭に架け自然乾燥させる。三十年ほど前の秋の農作業の風景である。ほどよく乾燥した稲は、馬車やリヤカーで各家の裏庭に運びこまれ、心よとして高く積みあげられる。えなべ（稲部屋）では、きめ細かに織った藁が敷かれ、その上に据えられた足踏み脱穀機が操動し始める。藁はパチパチとはじきとばされ、稲は脱穀されていく。脱穀された藁は藁の上に次第に山をなしていく。そ



（石川 記）

# 誰からも

## 愛される老人に

### 九月十四日に敬老会

#### 長寿おめでと

▼町長から「元気で長生きを」と一人一人にはとづえを手渡す



町恒例の敬老会が、九月十四日町公民館で行われた。式典は、午前十一時から行われたが、中にはこの日を待ちかねて朝早くから会場にきていた老人の方々もおり、一年ぶりの再会に心もウキウキ。

当日は、各地域より福祉バスなどで送迎、約五百名の参加を得て盛大に催された。式典では、七十五歳以上の方々に町と県から祝金が贈られた。今年八十八歳の米寿を迎えられた方は、児玉の松村シナさん、二田の小野ソヨさん、下出戸の佐々木カヨさんの三名で、町から記念品が贈られた。また、八十歳でハトづえを贈られた方々は二十五名で、町長から一人一人に手渡された。天王高等専修学校(校長後藤春治)からは、今年も高齢者百五十名を対象におまもり袋が贈られ、毎年心のこもった贈り物に老人の方々は感謝の意を表していた。

#### 町長から「元気で長生きを」と一人一人にはとづえを手渡す

その後、町長から「正しいことの判断にもとづいて、誰からも愛され、社会に貢献する老人になってほしい」とあいさつ。続いて老人の方々を代表して副会長の石黒俊成氏が「みなさんの暖いご好意にむくいるべく誰からも愛される老人となりませう」とお礼の言葉をのべた。

午後からは、民謡同好会、民踊同好会によるアトラクションで楽しい一日を過ごした。

八月二十九日、天王町納税組合長会議が男鹿市男鹿簡易保険保養センターで行われ、多数の優良納税組合と組合長が表彰され、今後の納税組合活動の強化と町税の早期完納を誓い、盛会裡に終えた。

【優良納税組合表彰】(内は組合長名)  
◎連続15年納税内完納  
塩口一区(桜庭喜八郎)旭町(相崎雄一)東荒町(沼田藤治郎)西荒町(石黒俊成)下町(戸田浅五郎)二田一區(小野克太郎)追分西一區(越前屋英三)追分陸会(鎌田鈴之助)  
◎連続11年納税内完納

羽立二区(石川徳蔵)渋谷第一(桜庭義若)追分街道地区(渡部新一)  
◎連続10年納税内完納  
中羽立(菅生吉雄)  
◎連続7年納税内完納  
児玉(鈴木金之助)大崎二区(門間耕作)  
◎連続3年納税内完納  
◎初年度完納(渡部金蔵)  
東湖(若月勇)  
【組合長表彰】  
桜庭喜八郎(塩口一區)小野克太郎(二田一區)越前屋英三(三浦由蔵(大崎四區)三浦由蔵(西荒町)柏崎義雄(旭町)三浦由蔵(大崎五區)滑川右馬之助(二田一區)草階金五郎(牛坂)吉田理之助(大崎二區)三浦貞雄(大崎五區)藤原金一郎(江川一區)門間耕作(追分長沼)石黒兼造(曲町下區)賀谷正史(天王郵便局)

#### 町税完納の誓いも新たに

#### 納税組合長会議を開催

九月二十三日、町公民館において、第三回天王町俳句大会が開かれた。出句者は町俳句会のメンバーをはじめ、県内各地からも投句があった。

当日は、県下に名のとどろく俳人四十名が出席し、句会を盛りあげた。成績は次のとおり。(町関係のみ)

- ・町長賞 遠花火二夜となりし女旅 鶴谷 トシ
- ・教育長賞 また伸びし娘に新柄の浴衣裁つ 三浦 絹子
- ・俳句会賞 打っ切りに漁師手荒き沖贈 米谷 冬華
- ・特定選者選 佳作 鶴谷トシ、三浦絹子
- ・佳作 渡部六愁
- ・長崎花堂選 特選 鶴谷トシ
- ・佳作 渡部六愁

#### 若さがいっぱい 健康がいっぱい

#### 9月8日に老人スポーツ大会

好天に恵まれた九月八日、天王町老人クラブスポーツ大会が天王中学校グラウンドを会場に行われた。大会は、十八単位老人クラブから多数の参加を得て、町民運動会をものぐ入場行進で開始された。アベックスプレックスではお互いに仲よく手をとり、和気あいあいのうちにゲームを消化。ヨチヨチペンギンリレーは、足の間にボールをはさみ、リレーするもので、ユーモラスな姿に場内は大爆笑に包まれた。各単位老人クラブの綱引きが抗では、若さあふれるエネルギーが随所にみられ、楽しい一日を無事に終えた。

#### 秋季狂犬病

#### 予防注射を実施

近年、犬による事故が相ついでいます。狂犬病予防法により、次の日程で、秋季狂犬病予防注射を行います。最寄りの場所で必ず受けてください。

実施日	時	実施場所
10月22日(月)	10.00~10.30	大崎分館前
	11.00~11.30	羽立分館前
	13.00~13.30	塩口分館前
	14.00~14.30	共有地事務所前
10月23日(火)	10.00~10.30	上出戸分館前
	11.00~11.30	出戸新町佐々木良蔵商店前
	13.00~13.30	下出戸神社前
10月24日(水)	10.00~10.30	江川児童館前
	11.00~12.00	天王町役場前
	13.00~13.30	上二田島山祐治商店前
10月25日(木)	10.00~10.30	牛坂高橋ドライブイン前
	13.00~13.30	追分消防器具庫前
	14.00~14.30	北野児童館前

- ◎登録手数料2,000円(年1回) なお、春に登録したものは必要ありません。
- ◎狂犬病予防注射済票 交付手数料300円
- ◎狂犬病予防注射 手数料 650円
- ◎上記指定場所以外狂犬病予防注射出張加算料1,000円 なお、当日は愛犬手帳を必ず持参してください。





# ちょっと “ひとこと”

## 婦人科検診を 受けましょう

……明るい家庭は、まず健康から……

婦人科検診が近づいてきました。

毎年、受けている人は200人前後ですが、昨年は婦人会のみなさんの協力で、一昨年より70人も増えました。それで全対象の人数の2割足らずと、他町にくらべて低い方です。



わずかな人数でも、この検診の中から、毎年1名平均精密検査の必要な人が見つかっていますが、この方々は早期に発見されたため、手術後も元気で健康な人と変わらなく、毎日を送っています。

このように検診は何の症状もない時に受けることが最も大切で、早く見つければほとんど助る、といってもよいでしょう。「まさか自分が……」と楽天的な人、「もしかしたら……」と心配する人。人間はこのように両面の心を持っています。そして恐怖、不安のあまり検診を受けない。この気持ちわかりますが、もし自分が倒れたら、家族はどうなるのでしょうか。家庭の主婦こそ自分の体を大切にしたいものです。

とかく女性は誘いあって、隣りが行けば私も行く、といひます。自分が病気になるまで苦しんでも、隣りの方は助けることができません。

病気のこわさ、苦しさを知らないからのんきにしていられると思いますが、症状のないうちに毎年1回は必ず検診を受けましょう。婦人科検診の日程は、決り次第通知いたします。

### お知らせ

▽一歳半検診	とき 10月12日(金)	ところ 天王町公民館
対象	S53・3月生	受付 午後1時～2時
▽乳児検診	とき 10月17日(水)	ところ 天王町公民館
対象	S54・5月生と7月生	
受付	5月生れは、午後1時～1時30分	
	7月生れは、午後1時30分～2時	
▽離乳食教室	とき 10月17日(水)	ところ 天王町公民館
対象	S54・1月生	
受付	午後0時30分～1時	



▲横断歩道は手をあげて  
婦警さんがそばにいます  
「やりにくいナー」

# 交通ルールを 守りましょう

九月一日、出戸小学校で「交通教室」が行われた。これは、出戸学区青少年健全育成協議会(会長佐藤昇)と各関係団体の主催で行われたもので、児童、ならびに父兄の方を対象に自転車や歩行者のルールを覚えてもらおうと男鹿署の協力を得て行われた。交通教室は、グラウンドに仮設の道路を設け、ミニ標識を使って行われ、補助員には父兄たちが参加。最初に婦警さんが、交通ルールや自転車の乗り方、歩行者のルールを説明、続いて実技を行った。上級生たちは、自転車で仮設道路を走行、下級生たちは手をあげて左右を確認し、横断歩道をわたるなど交互に行った。当初、父兄たちの見守る中、はるかさが先立って思うようにいかず、婦警さんのはのどをからして指導。父兄たちは「親が手本を示さなくちゃならないのに、日常はなかなか……」と苦笑。交通教室は、児童、父兄たちに大好評。同校では、自転車に乗る際は

### 第五回天王町テニス大会 盛況裡に終る

第五回天王町テニス大会が、町立軟式庭球場を会場に、九月十六日に行われた。本大会は、男女とも年齢別にトーナメント戦で行われ、三十三組、六十六名が参加した。静かなブームとして好評を得ているテニスですが、本町にもテニス人口が年々増加し、回を重ねるごとに盛況をきわめていきます。成績は次のとおり。

- ▽男子
  - ◎二十歳未満 小田島琢央(天王)
  - 準優勝 佐藤弘之(出戸新町)
  - 三位 吉田政典(大崎)
  - 四位 吉田朋司(二田新町)
  - 五位 伊藤一(上江川)
  - 六位 渡部真樹(上江川)
  - ◎三十五歳未満 近藤浩(二田)
  - 準優勝 笹淵信雄(上江川)
  - 三位 渡部司(二田)
  - 四位 児玉優(天王)
  - 五位 越中俊一(羽立北野)
  - 六位 肥田野将義(追分西)
- ▽女子
  - ◎二十歳未満 佐々木晶子(追分)
  - 準優勝 菊地みどり(二田)
  - 三位 相沢妙子(天王)
  - 四位 村山幸子(天王)
  - 五位 石黒敬子(天王)
  - 六位 京谷裕子(天王)
  - ◎三十五歳未満 須田富貴子(上江川)
  - 準優勝 工藤ナナ子(羽立)
  - 三位 佐藤ミサ(塩口北野)
  - 四位 鈴木礼子(羽立)
  - 五位 中野康子(秋田電子)
  - 六位 鈴木和子(秋田電子)

### 短歌

天王町短歌会(八月份)

ときあらば静かにひと日啄木の  
詠みしゆかりの地を歩みたし  
二田 船木キヨノ  
成人を迎えし吾子になにひとつ  
ためなる言葉のもてず寂しき  
羽立 鈴木 秀夫

異状なる長雨に伸びし草分けて  
花つぎうすきみそはを採る  
江川 伊藤テツエ  
青味帯び地桃は枝にたわわなり  
入道雲を遠く背にして  
天王 保坂広治郎

指先も染まるほどの青紫蘇を  
露はらいつつ朝あけに摘む  
二田 眞壁 キサ

明朝の高値にかけて蔬菜詰め一  
服の茶に夕茜さす  
蒲沼 鎌田 昭子

踊り終え汗を拭きつつ見上ぐれ  
ば北斗の星のさえざえとして  
二田 村井 広子

### 俳句

天王町俳句会(九月份)

冠水もなき大梅雨のおらが町  
渋谷 戸田 栄春

秋立つや佐渡の荒潮荒筵  
天王 児玉 伯秋

秋の夜の寝さめの咳はよくひびく  
塩口 桜庭与三郎

キャンパスや秋の絵具の多彩なり  
天王 京谷 蒼湖

いかつりの灯がのびてくる寒風  
山 追分 佐藤 金

蜻蛉つりし沼は田となり出穂期  
下出戸 佐々木汀月

蟬取る子顔の赤さや忍び足  
大崎 菅原 由松

孟蘭盆会孫より細き祖母の掌を  
追分 安田 鹿山

産院を出ては蛸蛸の目を怖る  
追分 鈴木 玉斗

# 国民年金

国民年金の保険料は、納期ごとに納めるのが普通ですが、一年をまとめて納めることのできる、「前納」があります。

とくに農家の方は、秋の収穫期に、またサラリーマンの奥さんはボーナスの時に、それぞれ前納をお勧めします。

### 1年前納の額

納める月	10月	11月	12月	
定額保険料の額	(単位) 41,360	41,820	42,280	
前納の額	41,360	41,820	42,280	
定額と付加保険料の額	46,040	46,500	46,960	
前納の額	46,040	46,500	46,960	
納める月	(5) 1月	2月	3月	4月
定額保険料の額	42,740	43,210	43,680	44,150
前納の額	42,740	43,210	43,680	44,150
定額と付加保険料の額	47,420	47,890	48,360	48,830
前納の額	47,420	47,890	48,360	48,830

## かけ金は有利な前納を ご利用ください

前納しますと、納期ごとに納める手間がはぶけますし、何となく納め忘れがなく、安心です。

それにかけ金も割り引きされますから「三重の得」というわけです。

楽しく豊かな生活をいとなむためにも、国民年金に加入しましょう。

近きし子はいつも幼なし赤んぼ

秋の宵胎児を庇うバスタオル

秋晴へ大工釘音叩き出す

鉤屑とまるすべなし夕野分

沖野分白蛇のうねり重ねつつ

山芋の折れ口乾き旅おわる

髪梳いた櫛を遊ばせ十三夜

秋暑し湾蘭色の雲ふやし

## 安全運転で きょうも元気に

### 第6回天王町ラリー競技会

九月九日 第六回天王町ラリー競技会が天王町安全協会(会長佐々木孝市)の主催で行われた。

このラリーは交通安全の約半数が速度違反からなっており違反の防止と、正しいルールの実践を習慣づけ、安全思想の周知徹底をはかるために行われたものです。

当日は晴天に恵まれたものの、各地域の運動会などと重なり、出場台数も例年になく十九台と少い参加があったが、ペーパーテストでは満点をとった方を四人出し、基準をオーバーした車はわずか二台と、近年にない優秀のつけがたい好成绩で関係者を喜ばせた。

成績は次のとおり

▽個人の部

優勝 西北支部 蓬田 清チーム

準優勝 西北支部 西北支部

### 秋の農作業

#### 安全運動を実施

稲穂が頭をたれ、まちにまつた秋の収穫期が訪れました。この時期、農業機械などによる事故が年々増加しています。事故防止のため次のことに留意しましょう。

・農作業の前には、機械、施設を必ず点検整備すること。

・コンバインや脱穀機の調整は必ずエンジン止め、手や指に注意すること。

・トラクター、耕うん機の運転では、踏切などでの一時停止など、安全確認を行うこと。

・無免許、および飲酒運転は絶対に許さないこと。

・乾燥機の取扱いを正しく行い、火災事故を防ぐこと。

秋暑し湾蘭色の雲ふやし

髪梳いた櫛を遊ばせ十三夜

山芋の折れ口乾き旅おわる

沖野分白蛇のうねり重ねつつ

鉤屑とまるすべなし夕野分

秋晴へ大工釘音叩き出す

秋の宵胎児を庇うバスタオル

近きし子はいつも幼なし赤んぼ

### お知らせ

☆消防設備士試験準備講習会☆

(1)と き

日時	種類	講習科目	時間
54.10.25	甲種1類	法	10:00~13:00
	乙種1類	令	12:00~16:30
54.10.30	乙種7類	同上	同上
54.10.31	甲種4類	"	"
	乙種4類	"	"
54.11.1	乙種6類	"	"

(2)ところ 秋田県正庁

(3)受付期間 10月1日~12日

(4)受講料 会員 2,000円  
非会員 3,000円

(5)申込先 秋田市山王4丁目1番1号  
秋田県民生部消防防災課内  
秋田県消防設備保守協会  
秋田県消防本部(23-3119)にお問い合わせください。

※なお、申込み書は消防本部にあり、また、消防課(23-3119)にお問い合わせください。

### 出品物を募集

十一月十七日、十八日の両日

▽申込〆切日  
十月十一日までに町公民館にお申し込みください。

▽参加費 一万五千元

▽ところ 岩手県花巻市  
玉山村沢民、盛岡市

町公民館では、先に十月二十七日、二十八日の両日文学散歩を計画しておりましたが、次のように変更となりましたので、新たに参加者を募集します。

▽と き 十一月十日、十一日

▽文学散歩  
詩歌のふるさと  
岩手をたずねて

参加者を募集

### 秋の収穫期が訪れました

この時期、農業機械などによる事故が年々増加しています。事故防止のため次のことに留意しましょう。

・農作業の前には、機械、施設を必ず点検整備すること。

・コンバインや脱穀機の調整は必ずエンジン止め、手や指に注意すること。

・トラクター、耕うん機の運転では、踏切などでの一時停止など、安全確認を行うこと。

・無免許、および飲酒運転は絶対に許さないこと。

・乾燥機の取扱いを正しく行い、火災事故を防ぐこと。

渡辺行雄チーム  
天王支部  
三浦貞子チーム

天王支部  
羽立北野チーム  
本郷支部  
田仲自動車チーム

天王支部  
羽立北野チーム  
本郷支部  
田仲自動車チーム

第四回天王町文化祭が行われます。文化祭は、自主的な文化活動の促進と、町民の親睦と慰安をはかるために実施するもので、今回で第四回を数えます。町公民館では、文化祭出品物を募集いたします。

▽個人出品  
絵画、書道、生花、写真、手芸、短歌、俳句、詩、川柳、工作物、盆景、染織...

出品物は、十一月十日までに町公民館にお申し込みください。

### 慶弔だより

お誕生おめでとう (八月中)

上江川 長武 芳幸  
天王 西伊 美生  
天沼 長伊 久子  
蒲沼 永井 秀夫  
上江川 船木 勝雄  
北野 神原 貴史  
羽立北野 沼田 由美

二人の前途を祝福します

羽立 鈴木 育昇  
二玉 大藤 久孝  
二玉 御所野 敏博  
河辺 佐野 敏博  
二玉 御所野 敏博  
二玉 御所野 敏博

おくりあげます

二玉 福田 清 60歳  
二玉 伊藤 清 83歳

このたび天王町二玉の福田富雄氏より、母ミササ死亡の際の香典返しとして金五万円を。また天王町羽立の安田又吉氏より父又六死亡の際の香典返しとして、金三万円をそれぞれ町社会福祉協議会に寄せられた。